AAF NEWS

VOL.2
2008
SPRING

ご協力をいただいたみなさまにAAFの活動をお知らせします

CONTENTS

NEWS
TOPICS
西宮国際交流デーにてバザー・パネル展示を行いました
SITE REPORT1
フィリムの2期工事（寄宿舎）が進んでいます
SITE REPORT2
カニヤ・キャンパス・ポカラ「さくら寮」でフィリムの学校の卒業生が学んでいます
INFORMATION

AAF Asian Architecture Friendship

Buddha Primary & Secondary School／雨の日の朝礼で整列 する子供たち

NEWS

ネパール・フィリムの学校建設2期工事に対し、外務省より「草の根・人間の安全保障無償資金」が供与されます

Buddha Primary & Secondary School　２期工事（寄宿舎・食堂棟等）に対し、外務省より「草の根・人間の安全保障無償資金」（以下「草の根無償資金」）が供与されることが決定し、去る１月18日カトマンズの在ネパール日本大使館にて調印式が行われました。
多くの方々からの寄付とこの草の根無償資金によって、寄宿舎３棟、食堂棟、便所棟の建設が可能となりました。

＞次ページに調印式の様子を掲載

NEWS

ネパール・フィリムの学校建設2期工事に対し，外務省より「草の根・人間の安全保障無償資金」が供与されます

草の根無償資金は開発途上国の地方公共団体、教育・医療機関、並びに途上国において活動している国際及びローカルNGO（非政府団体）等が現地において実施する草の根レベルのプロジェクトに対し、在外公館が中心となって資金協力を行うものです。AAFは２年前から在ネパール日本大使館に対して寄宿舎の必要性を申し入れ、協議および申請手続きを進めてきました。

ODAの予算縮小や、不正に補助金を取得する団体が増えてきたこともあって、審査は厳しく、難航しましたが、この度このプロジェクトが優良案件であると認められ、供与が決定しました。草の根無償資金は学校建設を推進するローカルNGO、HACDC(Himalayan Area Conservation and Development Committee) に供与され、AAF の管理のもと運用されます。

調印式では在ネパール日本大使館の嶋田二等書記官、AAFの赤尾代表、通訳のラジェンドラ サキャさん立合いのもと、水野特命全権大使とHACDCのダン バハドゥール グルン代表の間で草の根無償資金の贈与契約が締結されました。

調印式の様子
（右から嶋田二等書記官、水野特命全権大使、HACDC ダン バハドゥールグルン代表、日本大使館 山本さん、AAF 赤尾代表、通訳 ラジェンドラ サキャさん）

水野特命全権大使とグルン代表

TOPICS

西宮国際交流デーにてバザー・パネル展示を行いました

毎年フレンテ西宮で行われている、財団法人 西宮市国際交流協会主催の西宮国際交流デーに、今年も AAFが出展しました。主に西宮を拠点として活躍するボランティア団体のバザー・展示、日本人、外国人による英語落語＆パフォーマンス、着物の着付け、お茶席など日本文化体験、お国自慢コーナー等さまざまな催し物があり、いろんな国籍の人たちが大勢参加して盛り上がりました。AAF は活動の紹介と、古着、パシュミナストール、「ヒマラヤに学校を建てよう！」の販売等を行い、売上は学校建設費用の一部にあてます。

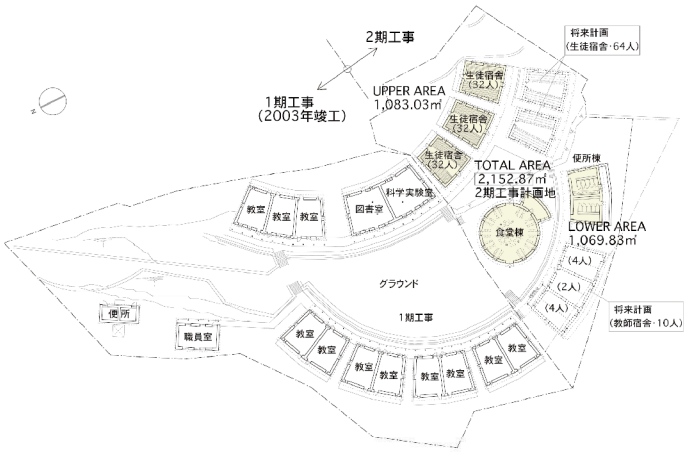
AAF のブース

バザー・展示の様子

SITE REPORT 1 from Philim in NEPAL

フィリムの2期工事（寄宿舎）が進んでいます

昨年着工したBuddha Primary & Secondary Schoolの２期工事（寄宿舎建設）が順調に進んでいます。寄宿舎はすでに壁が立ち上がり始め、食堂棟も基礎工事が完了しました。
多くの方々からの寄付に加え、外務省からの草の根無償資金供与も決まり、寄宿舎３棟と、食堂棟、便所棟も建設の目途が立ちました。
また、Buddha Primary & Secondary Schoolの子どもたちは非常に優秀で、高等教育へ進むための試験(SLC)に昨年は７人中７人が合格。これは僻地の学校では前例のない成績だそうです。



２期工事配置図

寄宿舎壁石積の状況

食堂棟基礎

SITE REPORT 2 from Pokhara in NEPAL

カニヤ・キャンパス・ポカラ「さくら寮」でフィリムの学校の卒業生が学んでいます

ネパールの僻地に女性教育者を育てるために建設されたポカラのさくら寮で、フィリムのBuddha Primary & Secondary Schoolを昨年優秀な成績で卒業した女子生徒が学んでいます。２年間、カニヤ・キャンパス・ポカラで教師になるための勉強をした後、フィリムに戻る予定です。
また、2006年に入寮したフィリム周辺地域出身の２名も、この６月に卒業後、フィリムで教鞭を執る予定です。

最近のさくら寮

Buddha Primary &Secondary School の卒業生（左）、フィリム周辺地域出身の女子学生（右２名）

さくら寮で学ぶ女子学生たち

INFORMATION

AAF会員を募集しています

AAFの活動は多くの皆さまからのご支援・ご協力によって成り立っています。
会員制度は活動の主旨にご賛同いただき、継続してご支援いただける方にAAFの会員になっていただき、その会費を支援活動の資金に充当する制度です。会員はAAFの活動における資金ボランティアと位置付けられ、具体的な活動やその他の責任は求められていません。
会員になっていただいた方には季刊報告「AAF NEWS」をお送りさせていただきます。
ぜひとも多くの皆さまの入会をお待ちしております。

＞＞＞入会方法
払込取扱票の通信欄に「入会希望」とご記入の上、郵便振替にて下記の会費をお振込ください
電子メールをご利用可能な方はE-mailアドレスを併記ください

＞＞＞会費
一般会員：1口 5,000円（年額）
法人会員：1口50,000円（年額）
※払込取扱票には住所・氏名・電話番号を必ず記入してください

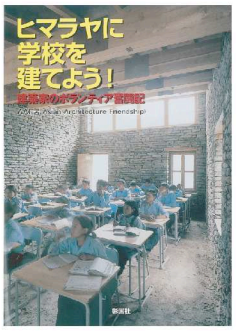
アジアに学校等をつくるための寄付にご協力ください

AAFは、学びたくても学ぶことができないアジアの子どもたちのために学校と寄宿舎等の教育関連施設をつくるボランティア活動を推進しています。現在、2003年に開校したネパール・フィリム村のBuddha Primary & Secondary Schoolの隣接地に遠隔地から通う子供たちのための寄宿舎の建設を進めていますが、必要数の寄宿舎、教員のための宿舎をすべて完成させるためにはあと約350万ルピー（約600万円）の建設資金が必要です。皆さまのさらなるご支援・ご協力をお願いいたします。

＞＞＞寄付の方法
払込取扱票の通信欄に「寄付」とご記入の上、郵便振替にてお振込ください
電子メールをご利用可能な方はE-mailアドレスを併記ください
※払込取扱票には住所・氏名・電話番号を必ず記入してください

「ヒマラヤに学校を建てよう！ ――建築家のボランティア奮闘記」が購入できます

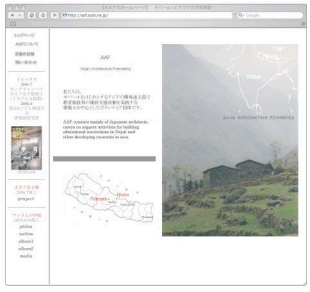
AAFの学校建設支援活動のプロセスを綴った単行本「ヒマラヤに学校を建てよう！建築家のボランティア奮闘記」（彰国社）が郵便振替の払込取扱票で購入できます。
ご希望の方は通信欄に「本希望」とご記入の上、1冊2000円をお振込ください。



※払込取扱票には住所・氏名・電話番号を必ず記入してください

AAFの活動を知ってください

AAFの活動内容をインターネット上でも紹介しています。ぜひAAFのホームページにアクセスしてください。



URL http://aaf.cool.ne.jp/

AAFへの郵便振替は下記口座にお願いいたします
＞＞＞口座番号：00910-0-64819
＞＞＞加入者名：AAF基金

※払込取扱票には住所・氏名・電話番号を必ず記入してください
※個人情報はAAF基金運用の目的以外で使用いたしません

編集後記

「AAF NEWS」VOL.2を発行することができました。
今回も草の根無償資金協力の供与、フィリムの子どもたちの活躍など、明るいニュースをお伝えすることができ、うれしく思っています。
次回もよいご報告ができるよう頑張ります！！
ご意見・ご感想をお待ちしています。T

AAF NEWS 2008 VOL.2 発行：Asian Architecture Friendship 541-0053 大阪市中央区本町4-1-13 竹中工務店大阪本店設計部内 TEL:06-6252-1201 FAX:06-6263-9712 E-mail:aaf@inter7.jp